

令和8年度 外国学校出身者選抜 小論文

出題の意図

本学部の外国学校出身者選抜における小論文では、経済学を中心とした社会科学分野の論説についての読解力、および与えられたテーマに対する自身の考えについての論理的表現力を評価の対象とする。

この問題では、社会における秩序や制度が、人々の世界観やアイデンティティなどと無関係に成り立っているわけではないとの視点から論じた文章を、問題文として引用した。問1は、人の行動は合理的な選択の結果のみにならず、育った環境などによって形成された価値観に影響を受けているという筆者の指摘を読み取り、本文の内容に即して簡潔に記述する能力を問う設問である。問2は、異文化との接触について、筆者は自分の文化的アイデンティティが刺激されることもあると指摘しているが、海外生活での異文化との接触が、受験者自身にどのような影響を与えたかについて、論理的に記述する力を問う設問である。